

ことし11月 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えます



② 歓迎の言葉を述べる
後藤理事長 〓 専門学校で



愛知工業大学
愛知工業大学情報電子専門学校
愛知工業大学名電高校
愛知工業大学附属中学校

目次:

話題など	2
野球特集	3
入学式	4
卒業式など	5
人事	6・7
世界で活躍	8

発行所
名古屋電気学園
〒464-8540
名古屋市千種区若水3-2-12
TEL (052) 721-0201



学園の新人総数 (カッコ内は女性)		
大 学 院	1,562人(123人)	写真①
大 学 院	72人(9人)	写真②
専 門 学 校	132人(5人)	写真③
高 校	694人(133人)	写真④
中 学	73人(12人)	写真⑤
学 園	12人(3人)	写真⑤

新入生二千五百三十三人

志願者は四設置校とも増える

学園に集う「ピカピカの一年生」

春。新年度のスタートとともに、多くの新人が学園に集まって来ました。大学・大学院、専門学校、高校、中学の新入生総数は二千五百三十三人（うち女性は二百八十二人）となりました。少子化の影響で、私立学校の入学志願者数はこのところ減少傾向にありますが、名古屋電気学園の四設置校の志願者数はいずれも昨年を上回りました。なお、学園教職員の新規採用は十二人（女性は三人）。

創立90周年
学校法人 名古屋電気学園
NAGOYA DENKI EDUCATIONAL FOUNDATION

野依氏が特別講演

11月14日にキャッスルで
記念式典の準備進む

名電 (愛知)	000100000	1
新湊 (富山)	00010010x	2

好投・荒瀬に打線沈黙

第74回選抜高校野球大会

4回のチャンス生かせず



四回表、難波選手の右義飛で先制のホームを踏む鈴木祥選手 〓 中日新聞提供

学園はことし、創立90周年（11月13日が創立記念日）を迎えますが、ノーベル化学賞の野依良治名大教授による特別講演を中心に、11月14日に記念式典を開くことになり、準備を進めています。名古屋市西区のホテルで式典、講演、祝賀会を同時開催する予定です。

記念事業として、色々なイベントを展開していく計画ですが、今のところ講演会以外は具体的に決まっています。 「おすすめの企画」がありましたら、どしどし学園・企画広報室へご連絡ください。

第74回選抜高校野球大会に出場した愛工大名電は三月二十八日、雨で一日順延となった一回戦三日の第一試合で新湊（富山）と対戦、好投手・荒瀬に強力打線を封じられ、1対2で敗れ初戦突破はなりませんでした 〓 **3面に写真特集**。

名電は四回無死、鈴木祥悟選手がセンターのフェンスを直撃する三塁打。続く堂上剛裕選手はピッチャーフライに倒れたものの、難波光太郎選手のライト犠牲フライで先制点を挙げました。しかし、後続無くこの回1点止まりで、七、九回のチャンスも荒瀬に押さえ込まれ、追加点を挙げるこ

とが出来ませんでした。名電4、新湊5と、安打数は大差ありませんが、主砲・堂上選手は無安打、池田憲昭投手は8四死球と振るいませんでした。

とっさの連携プレー奏功

追跡つなぎひったくり男捕える

高校生二人と中学生一人の三人が連携してひったくり男を逮捕——名電高電子科三年の高木康臣君(18)は愛知学院大商学部へ進学は二月十三日、他の二人と共に千種警察署で山口啓三署長から感謝状を贈られました。千種署の話や新聞報道を総合すると……

高木君たちは二月三日午後九時前、名古屋市千種区内山三丁目の路上で、女性(78)が現金約五万三千元入りの手提げバッグを男にひったくられる事件に遭遇しました。「捕まえて！」の叫びを聞きつけた田口剛



左から2人目が高木君＝中日新聞提供

君(18)は当時・中京大中高三年が自転車で追跡。高木君は携帯電話で一番通報した後、田口君と合流して男を追跡しました。友達を待っていて追跡劇を目撃した横井拓海君(15)は当時・今池中三年が男に駆け寄り、片腕をつかんだところ、男はバッグを投げ捨て腕を振り払って再び逃げ出しました。追いついた高木君が男の後ろに回り込んで腕をつかみ、さらに田口君が自転車の前輪で男をつついて攻撃。「バッグを返したから

博士号

平成十三年度の愛知工業大学大学院博士学位記(工学)が、次の二氏に授与されました。

◇寺本和幸氏(58)は経営情報科学部マーケティング情報学助教授、3月23日、写真①

大学本部棟二階会議室で授与式が行われ、後藤学長は「これからも積極的に頭

いいだろう」と抵抗する男に、高木君が「おばあさんに謝れ」と一喝し、駆けつけた千種署員が男を窃盗の現行犯で逮捕しました。全く面識の無い三人でしたが、事件を知って即座に

「救急車優先走行システム」を研究

小池講師に篠原奨励金

「篠原卯吉先生研究奨励金」の交付式が、四月九日正午から大学本部棟の学長室で行われ、工学部土木工学科の小池則満講師(30)に後藤淳学長が四十万円を贈りました。

篠原奨励金は、学園の理事を務めた故篠原卯吉先生

脳を鍛え、記憶力が後退しないように頑張ってください」と激励しました。論文のタイトルは「消費者行動の数量的マーケティングモデルに関する研究」。

◇楊文標氏(53)は工学研究科生産・建設工学専攻、2月19日、写真②



反応、見事な連携プレーを見せてくれました。ひったくり男はがっしりした体格でしたが、剣道三段の高木君は「腕力なら勝てると思いましたが」と逮捕の模様を振り返っていました。

の遺志に基づき、寄付金と学園拠出金による基金の果実を、若手研究者を支援するため交付しています。小池講師の研究テーマは「救急車走行支援システム」の評価に関する研究です。



後藤学長②と小池講師

楊氏は平成九年四月に本学大学院に入学、論文のタイトルは「バイパスをもつ混合品種組立ラインの設計とラインバランスシグに関する研究」。本部棟二階会議室で行われた授与式後、後藤学長は「郷里の台湾へ帰られても、論文作成の苦労を思い出し、社会のため役に立ててください」と、楊氏の努力をたたえていました。

プロジェクト研究4件決まる 大学・総合技術研究所の平成13年度プロジェクトが、次の4件に決まりました。初年度の助成は1,000万円、3年間の総額は1,530万円となります。

研究代表者名	研究課題	研究期間と助成金			助成総額
		13年度	14年度	15年度	
一柳 勝宏・電気工学科教授	高効率小型風力発電機の開発	200万円	80万円	-	280万円
稲垣 道夫・応用化学科教授	セラミックスの炭素被覆	300万円	130万円	130万円	560万円
平野 正典・応用化学科助教授	高効率ジルコニア固体電解質型燃料電池の開発	300万円	140万円	-	440万円
中原 崇文・機械工学科教授	金属粉などの無公害処理と高付加価値利用に関する研究	200万円	50万円	-	250万円

ことし11月 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えます

甲子園ドキュメント

ことし11月 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えます

1月31日 倉野監督を胸上げて喜ぶ野球部員ら



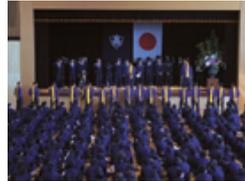
1月31日=高野連から「出場決定」の連絡を受ける渡辺校長

初戦敗退とはいえ、名電の選抜出場は、この春の記念すべき出来事でした。1月31日の「出場決定」に始まり、3月28日の試合当日まで、色々なことがありました。以下は「甲子園ドキュメント」。

1月31日 学園の墓前に選抜出場を報告



3月20日=生徒会の壮行会 一般の壮行会



3月21日=「本番でも頑張るゾー」。甲子園練習にも力が入る



3月28日 試合後の大阪見物。普通の高校生に戻って「ハイチーズ」
3月29日 お世話になったホテル関係者にお別れとお礼のあいさつ



3月28日=新湊高戦4回表 3塁打を放つ鈴木祥選手 堂上選手は無念のピッチャーフライ (中日新聞提供)

3月25日=甲子園で感動の入場行進



日中国交正常化三十周年記念「日中友好万里の長城駅伝」(6区) 42.195^キは二月十七日、北京市・天安門広場を発着点に開かれ、愛工大チームは2時間11分19秒をマークして参加十六チーム中四位に入りました。

目標上回り4位入賞 日中友好万里の長城駅伝 有馬選手は区間賞の走り



1区 (10 ^キ)	桐山 幸祐	30分31秒
2区 (5 ^キ)	富田 泰弘	15分33秒
3区 (10 ^キ)	吹田 雅人	32分11秒
4区 (5 ^キ)	有馬 武彦	15分05秒
5区 (5 ^キ)	角崎 貴史	15分00秒
6区 (7.195 ^キ)	両角 明彦	22分59秒

の富田選手も区間二位の好走を見せ、目標の六位を上回る好成績でした。過去の二回とは距離やコースが異なることから、タイムなど単純に比較は出来ませんが、二回とも七位に甘んじてきただけに、有田哲治監督も「目標タイムには届かなかったが、結果には満足しています」と喜んでいました。

スポーツ情報コーナー

- ◇第26回全国高校選抜フェンシング大会(3月22日~24日・福島県川俣町体育館)
 - 【決勝トーナメント】▽1回戦 名電5-2松江▽準々決勝 名電5-1平安▽準決勝 名電5-2北陸▽決勝 名電2-5法政二
- ◇第24回全国選抜高校テニス大会(3月22日~25日・北九州プリンスホテルテニスセンター)
 - ▽1回戦 名電3-0松江北▽2回戦 名電3-2四日市▽3回戦 名電0-3名古屋
- ◇平成13年度全国高校選抜自転車競技大会(3月22日~25日・山梨県境川自転車競技場、静岡県日本サイクルスポーツセンター)
 - ▽1^キタイムトライアル決勝 ⑮佐野雄希▽500^メタイムトライアル決勝 ⑳馬場あさみ
- ◇第53回全国高校相撲新人選手権(3月22日~25日・高知県春野総合運動公園相撲場)
 - 【団体決勝トーナメント】▽1回戦 名電3-0岡山理大付▽2回戦 名電1-2明德義塾
 - 【個人】ベスト16 手島進吾
- ◇第29回全国高校選抜卓球大会(3月26日~28日・宮崎県総合体育館)
 - 【決勝トーナメント】▽1回戦 名電3-0日大豊山▽2回戦 名電3-0桜丘▽準々決勝 名電0-3青森山田

学長辞書

科学や技術は豊かさや快適さなどに回りしれない貢献をする一方で、公害や地球環境への影響など新たな歪みを生み、テクノロジーの力が自然と調和しない事態にもなっています。

自ら求めて学ぶ姿勢を

題を乗り越え、克服する道を示すことが出来るのは、他でもありません、諸君がこれから学ぼうとしている工学、経営情報科学なのです。

大 学

四月五日午前十時から、鉦徳館で開かれました。国歌斉唱に続いて後藤淳学長が式辞を述べ、工学部情報通信工学科の久野誠君が新入生に編入学、学士入学を加えた千六百五十二人を代表して宣誓しました。写真。式後、新入生たちは学科別のプラカードを先頭に

出会い…入学式



あり、自由なくして新たな発展はありません。愛は、相手を思いやる心です。そして社会が求めるのは、冷徹な技術者ではなく、人間性にあふれ、情熱と優しさを兼ね備えた人です。そして正義は、行動の基本です。自分の行動が正しいという信念があれば、どんな困難にも耐えられるはず。諸君に、「自ら求めて学ぶ」意欲的な姿勢を持ってほしいと思います。そして多くの友人との「ネットワーク」づくりを、積極的に進めてください。

それぞれの教室に入り、授業の説明を受けるなど大学生を「実感」しました。

専門 学校

九日午前十時から、四階の402号教室で開かれました。新任の白岩義夫校長の式辞、後藤淳理事長の告辞に続き、来賓の豊田市長(代読)の祝辞があり、百三十二人を代表して高度情報工学科の松井勇志君が「新入生誓いの言葉」



ことし11月 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えます

を読み上げました。この後、担任の紹介など、オリエンテーションが行われました。

高 校

六日午前九時から、喬徳館に多数の保護者も参加して開かれました。渡辺彪校長の式辞、後藤淳理事長の告辞に続き、植田隆雅君が写真が六百九十四人を代表して誓いの言葉を述べました。



中 学

六日午前十時から、愛名館で開かれました。渡辺彪校長の式辞、後藤淳理事長の告辞、三年生の歓迎の言葉に続き、伊藤夢希子さんが写真が七十三人を代表



して誓いの言葉を述べました。中学はことし男女共学になり、制服も一新されたため、式の雰囲気も様変わりしました。



奨 学 金

◇大矢奨学金を交付 名電高校普通科から愛工大工学部電気工学科へ進んだ佐藤純也君への交付式は、4月5日正午から大学事務局で行われました。写真



④ 8歳上の兄・孝司さんも、工学部経営工学科OBです。附属中学から名電高校普通科特進コースへ進学した植田隆雅君への交付は、翌6日の入学式終了後、校長室で行われました。写真⑤。母親と式に臨んだ二人に、後藤淳理事長が祝福の言葉と共に奨学金を手渡しました。

◇奨学生に採用通知書交付 大学の前期日程奨学生入試を受験し、奨学生と認められた5人に4月6日、A I Tプラザ三階会議室で採用通知書が交付されました。奨学生入試は、平成14年度からスタートした新しい制度。原則的には四年間、授業料に相当する額の奨学金が給付されることになっており、5人はその「一期生」です。奨学生として認められたのは、写真の右上から順番に工学部の機械工学科・斉藤裕介君、土木工

科・石川智也君、建築学科・野上裕司君、経営情報科学部の経営情報学科・家田祐作君、マーケティング情報学科・竹谷侑花さんです。交付式では、後藤淳学長が一人ひとりに証書を手渡した後「奨学生に選ばれたという自信をどんどん伸ばし、これからもみんなを引っ張っていきましょう」と激励しました。



別れ…卒業式

大 学

3月23日午前10時・鉦徳館
学部卒業生千四百四十六
人を代表して工学部情報通
信工学科の沙魚川洋平君、
七十九人の大学院修了者を
代表して材料化学専攻の和
泉一博君に、それぞれ卒業
証書と学位記が後藤淳学長
から手渡されました。

学長の告辞に続き名古屋
電気学園賞、大学同窓会・
瑞若賞、大学後援会賞が授
与され、最後に工学部経営
工学科の白田雅幸君がお礼
の言葉を述べました。

専門 学校

3月19日午前10時・四階
402号室

伊与田純治さん(62)Ⅱ写
真Ⅱをはじめ女性五人を含
む六十六人を代表し、CA
D・CAM学科の首藤暁子
さんに吉田昭二校長(三月
末で退職)が卒業証書を手
渡しました。この後、校長
式辞、後藤淳学園理事長の
告辞、来賓の式辞などがあ



り、学校表
彰や外部団
体表彰など
に続いて情

ことし11月 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えます

報工学科・鈴木宏和君が謝
辞を述べました。

伊与田さんは刈谷市役所
を定年退職後、生涯学習と
して情報の発信者になろう
と、情報工学科でインタ一
ネットを専攻しました。お
孫さんが四人もいる伊与田
さんですが、「若者と一緒
に勉強出来、本当に楽しい
二年間でした。これからは
積極的にネットサーフィン
を楽しみ、情報を発信して
いきたい」そうです。

高 校

3月1日午前9時・喬徳館
六百六十四人を代表し、
渡辺彪校長から普通科・植
谷あすかさんに卒業証書が
手渡された後、校長式辞、
後藤淳理事長告辞、来賓祝

入試・就職状況

平成14年度の入学志願者
数と13年度の就職状況が、
ほぼまとまりました(カッ
コ内は女性の内数)。

◇入学志願者数Ⅱ少子化
傾向を受け、各設置校とも
減少が予想されましたが、
最終結果は下表のようにな
りました。ただ、大学はこ
とから「フレックス制」

辞などがありました。

続いて学業成績優良賞、
クラブ功労賞などの学校表
彰、PTA会長賞、同窓会
長賞、外部団体表彰などが
行われ、普通科三年・山崎
貴之君の送辞に対し、普通
科・大山元気君が答辞を述
べました。

中 学

3月18日午前10時・愛名館
川本文彦校長(三月末で
退職)から、六十四人を代
表して伊藤彰仁君に卒業証
書が手渡された後、校長式
辞、後藤淳理事長の告辞に
続いて成績優良賞など各種
の表彰が行われました。在
校生代表・青木豊君の送辞
に対し、伊藤彰仁君が答辞
を述べました。

を導入、フレックス履修と
イブニング履修体制となっ
たため、単純にこれまでの
昼間主・夜間主体制と比較
することは出来ません。表
の数字は、ことしはフレッ
クス履修、昨年は昼間主を
使用しています。この表に
は掲出しませんでした。前
前期日程、中期日程などの
試験種別のうち、センター
試験を利用する志願者だけ

	入学志願状況		就職状況					
	H14年度	H13年度	H13年度			H12年度		
			希望者	内定者	内定率%	希望者	内定者	内定率%
大 学	9,285(559)	9,028(662)	1,277(146)	1,182(124)	93.5(84.9)	1,243(127)	1,122(111)	90.6(87.4)
大 学 院	90(9)	81(4)	75(10)	74(10)	98.7(100)	48(5)	45(4)	93.8(80.0)
専門 学校	148(5)	92(1)	55(5)	50(5)	90.9(100)	71(4)	63(4)	94.4(100)
高 校	4,147(834)	3,340(534)	63(4)	60(4)	95.2(100)	104(7)	100(7)	96.2(100)
中 学	317(53)	217(0)						

減少しました。

◇就職状況Ⅱ学生・生徒
にとつて厳しい状況が続い
ています。大学・大学院は
三月はじめの資料で、最終
的には一〇〇%近い就職率

となりません。学科別では、
不況の影響を受けたのか建
築系が芳しくありませんで
した。専門学校、高校とも
善戦していますが、高校は
大学・専門学校への進学者
が増えているため、初めて
就職希望者が百人を割り込
みました。

就職事情反映し盛況

学生支援の2企業展開く

大学と愛名会共催の平成
14年度学内企業研究会が二
月二十一、二十二日に鉦徳
館で開かれⅡ写真④Ⅱ、延
べ千七百八十四人の学生が
出展百四十七社について熱
心に研究しました。例年、
四月に開催していた研究会
ですが、学生の支援体制強
化のため約二カ月前倒しし
ました。

また三月十八日から二十



日まで、A I
Tプラザで初
の学内企業展
が開かれまし
たⅡ写真⑤Ⅱ。



九十七社が出
展し、延べ約
千人の学生が
企業情報の収
集に余念があ
りませんでした。

告知板

◇愛名会総会と講演会のお知らせ
 Ⅱ学校法人名古屋電気学園愛名会の平成14年度総会は、5月13日午後4時から名古屋市中区の名古屋国際ホテルで開かれます。総会に続いて午後5時から、小出宣昭・中日新聞取締役編集局長の「記者の目から見た日本」と題した講演があります。

◇高校プールを一般開放
 Ⅱ名電高校・瑞若体育センターの室内温水プール(25℃、7コース)と付帯設備を使ったスイミングクラブが5月8日、高校の施設開放事業の一貫と

短 信

◇大学で高校生対象の土曜講義
 Ⅱ新学期から始まった学校の週5日授業体制で、受験を控えた高校生に土曜日を有効に活用してもらおうだけでなく、愛知工業大学をよく知ってもらうと、エクステンションセンター主催の「土曜公開模擬講義」が4月20日からスタートしましたⅡ写真。



1回目は、工学部電気工学科・落合鎮康教授の「光コンピュータの開発」をテーマとして、名電高校から理工コースの3年生を中心に66人、一般高校生からの希望者11

してオープンします。受講の申し込み・問い合わせは、クラブの運営を担当する委託会社「マイ・エス・スイミング名電」Ⅱ電話052(711)9910Ⅱへお願いします。

◇FMラジオで番組提供
 Ⅱ4月6日から、ZIP-FM「LIT presents ZIP MUSIC DREAM」を提供しています。毎週土曜日午後10時45分からの45分番組で、とりあえず10月まで放送の予定です。人気ミュージックナビゲーターのデイルが進行役を務める中、高校生対象の番組ですが、興味のある方は是非聞いてください。

人が大学教授の授業に聞き入っていました。

◇ライダーズスクール開講Ⅱ
 Ⅱ二輪車通学者の事故防止を目的に、2回目のライダーズスクールが4月13日、大学・警備室横の駐車場で開かれましたⅡ写真。飛び入りの女性2人を含む34人が参加、10号館で名古屋・名東署員による交通安全講習を受けた後、マイバイクでバランス走行やスラロームなどの実技指導を受けました。受



講者に、二輪車駐輪場のパスカードが無料交付(通常は申請手数料五百五十円)されたため、全員熱心に受講していました。

ことし11月 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えます

【組織変更・人事】

組織変更

- (学 園) ①理事長直轄の総合企画本部を設ける②総合企画室を企画広報室と改称し、企画・広報課は廃止する。総合企画本部の下に企画広報室とホームページ編集室を置く。ホームページ編集室は、学園と各設置校の担当者で構成する。
- (大 学) ①学長室を設け、室長と学長補佐を置く②総合技術研究所に副所長、入試部と教学部に副部長を置く③将来計画推進室を大学企画推進室と改称する。

主な人事 (4月1日付・退職と兼務解除は3月31日付=カッコ内は前職)

【任命】

◆教員資格

- (大 学) 工学部電気工学科特任教授(教授) 鷺見 哲雄
- 基礎教育センター自然科学教室特任教授(教授) 永谷 彬

◆役職

- (大 学) AITプラザ館長(大学院工学研究科長) 工学部応用化学科教授兼副学長・稲垣 慎二
- 副学長兼大学院工学研究科長(工学部電気工学科科長) 工学部電気工学科教授・澤 五郎
- 学長室長兼総合企画本部長兼企画広報室長兼大学企画推進室副室長(総合企画室長兼将来計画推進室副室長) 工学部電気工学科教授兼エクステンションセンター長・後藤 泰之
- 工学部電気工学科特任教授・鷺見 哲雄
- 学監 工学部応用化学科教授・酒井 忠雄
- 学長補佐(工学部応用化学科科長) 工学部情報科学部経営情報学教授・鈴木 達夫
- 学長補佐(就職部長) 工学部電気工学科教授兼入試部長・小嶋 憲三
- 学長補佐 工学部電気工学科教授・大橋 朝夫
- 学長補佐兼大学企画推進室長(将来計画推進室長) 工学部機械工学科教授・岩永 弘之
- 就職部長(工学部機械工学科科長) 工学部機械工学科教授・依田 正之
- 学科長・工学部電気工学科 教授・堀田 厚生
- 工学部電子工学科 教授・中島 剛
- 工学部応用化学科 教授・林 二一
- 工学部機械工学科 教授・小田 哲久
- 工学部経営工学科 教授・正木 和明
- 工学部土木工学科 教授・山田 和夫
- 工学部建築学科 教授・曾田 忠宏
- 工学部建築工学科 教授・森 正和
- 工学部情報通信工学科 教授・安井 一民
- 経営情報科学部経営情報学科 教授・小田 哲久
- 経営情報科学部マーケティング情報学科 教授・橋本 有司
- 教室長・基礎教育センター自然科学教室 教授・森 豪
- 基礎教育センター総合教育教室(留任) 教授・森 尚男
- 入試部副部長 経営情報科学部マーケティング情報学教授・石垣 功
- 教学部副部長 基礎教育センター自然科学教室教授・樋口

「ことし11月 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えます

総合技術研究所副所長
(専門学校) 校長兼務
(中 学) 校長兼務

工学部応用化学科教授・稲垣 道夫
大学経営情報科学部経営情報学科教授・白岩 義夫
高校校長・渡辺 彪

【新規採用】

(学 園) 総合企画本部企画広報室次長・梅木健三▽システム管理室次長・各務謙三▽システム管理室事務職員・谷口恵理子▽総務部総務課事務職員・出口拓也▽財務部経理課事務職員・竹中雅哉▽財務部会計課事務職員・落合里沙
(大 学) 工学部電気工学科教授・村瀬洋▽工学部情報通信工学科教授・椎野努▽工学部電気工学科助手・道木加絵▽教育学部教務課事務主任・兼子聡▽計算センター事務部事務職員・坂野慎介
(高 校) 教諭・岡田裕

【新規委嘱】

(学 園) 顧問 大学基礎教育センター自然科学教室特任教授・鶴飼正和
(大 学) 客員教授兼顧問(特任教授・学監)伊澤康司▽客員教授 沢木泰彦、柘植新、服部金彌、戸田暢茂▽受託客員教授・長瀧重義▽連携客員教授 田澤真人、馬淵守▽連携客員助教授・加藤且也▽事務局営繕課嘱託職員・葛谷新一郎
(高 校) 嘱託講師・今枝一郎=3月11日付▽嘱託講師・杉田輝彰▽嘱託講師(非常勤講師)宮口典久▽嘱託講師・鳥山竜一▽嘱託技術職員・服部國治

【昇格・兼務・兼務解除など】

(学 園) 総合企画本部企画広報室課長、解く大学エクステンションセンター兼務(総合企画室企画・広報課課長補佐) 山田 行政
総務部総務課係長、解く秘書室兼務(総務課事務主任) 宮島 宝七子
(大 学) 工学部電子工学科教授(助教授) 飯吉 僚
工学部建築学科教授(助教授) 小池 幸男
工学部建築学科教授(助教授) 杉野 丞
基礎教育センター総合教育教室教授(助教授) 安藤 光史
工学部情報通信工学科助教授(講師) 中村 栄治
経営情報科学部経営情報学科助教授(講師) 水野 勝教
基礎教育センター自然科学教室助教授(講師) 村中 正
工学部電子工学科講師(助手) 平松 誠治
工学部土木工学科講師(助手) 小池 則満
工学部情報通信工学科講師(助手) 小西 たつ美
基礎教育センター自然科学教室講師(助手) 中村 豪
事務局警備課長(警備課課長補佐) 牛山 吉平
入試部入試広報課長兼総合企画本部企画広報室課長(入試部入試広報課課長補佐兼総合企画室企画・広報課課長補佐) 宇田 秀樹
事務局総務課課長補佐兼大学企画推進室課長補佐、解く学園総務課兼務(事務局総務課係長) 井沢 清人
教育学部学生課係長(学生課事務主任) 奥田 好弘
(専門学校) 教授(助教授) 山田 一敏
事務部課長補佐(大学工学部土木工学科事務室係長) 池山 久美子

【職名変更】

(学 園) 総合企画本部企画広報室次長(総合企画室参事) 柳田 充
(大 学) 入試部参事(入試部次長) 林 博明

【異動・兼務など】

(学 園) システム管理室事務職員(専門学校特任教授) 半村 久雄
総務部総務課事務主任(財務部会計課事務主任) 水谷 亮介
総務部総務課事務職員(大学事務局総務課事務職員) 藤田 静
秘書室事務職員兼務 総務部総務課事務職員・柴田 弓夏
財務部経理課事務職員(財務部会計課事務職員) 出川 可奈
財務部予算課事務職員(財務部経理課事務職員兼予算課事務職員) 大谷 美也子
管理部用度課事務職員兼大学事務局営繕課(大学事務局営繕課事務職員) 前田 賢
(大 学) 入試部次長兼総合企画本部企画広報室副室長(学園総合企画室副室長兼入試部次長) 石川 貴之
エクステンションセンター事務部課長(入試部入試広報課長) 宇都宮 貞文
工学部土木工学科事務室係長(基礎教育センター事務部係長) 柏本 智恵美
耐震実験センター事務部嘱託職員(教育学部教務課嘱託職員) 桶 幸枝

【退職】

◆定年退職

【大学】工学部電気工学科教授兼副学長兼A I Tプラザ館長・鷲見哲雄▽工学部応用化学科教授・岡本弘▽工学部建築学科教授・岡野清▽工学部建築学科教授・小野木重勝▽基礎教育センター自然科学教室教授・永谷彬▽経営情報科学部経営情報学科助教授・早川巖▽事務局警備課長・青山桂一【高校】教諭・池田政治▽教諭・後藤昌司▽教諭・芝仁繁▽教諭・永井徹▽教諭・藤井満【中学】校長・川本文彦

◆普通退職

【大学】基礎教育センター総合教育教室助教授・坂本季詩雄【専門学校】大学工学部電子工学科客員教授兼校長・吉田昭二【高校】教諭・中村豪▽教諭・篠邊孝雄

◆任期満了

【大学】工学部電子工学科特任教授・林憲一▽工学部応用化学科特任教授・伊澤康司【専門学校】特任教授・林千勝▽特任教授・半村久雄

◆委嘱終了

【学園】理事長付・水野清一【大学】客員教授 村上雄一、笛野高之、加藤悦朗▽工学部機械工学科嘱託技術職員・水野博臣【高校】主事・松本章二▽嘱託技術職員・今枝保久【中学】学監・蛭川明信



学園幹部と記念写真に収まる定年退職者

HP: <http://www.sancreation.co.jp/jun1.htm>

⑥力いっぱいペダルをこぐ
⑦沿道の声援がうれしい
ロード⑧ともにブラジル・サントスで



膝の故障でシドニー五輪代表の座を逃し、一度は引

◇プロトライアスリート・山本淳一選手(28) 96年工学部電子工学科卒業
鉄人レースといわれるトライアスロンは、水泳1.5キ、自転車40キ、ロード10キで競う体力勝負の競技です。中学時代は競泳で活

ボクらの舞台は



学園出身で、世界を舞台に活躍しているのは、あのイチロー選手一人だけではありません。プロのトライアスリートで、昨年の日本ランク一位という鉄人がいます。フェンシングでも、大学(ジュニア 20歳以下)と高校(カデ 17歳以下)の日本代表が、世界を視野に頑張っています。

ことし11月 おかげさまで名古屋電気学園は創立90周年を迎えます



④コーチを相手に最後の練習をする林選手 ⑤⑥世界大会の会場となったホテル・リムラ ⑦⑧富田選手

退まで考えた山本選手ですが、昨年はワールドカップ蒲郡大会で日本人トップの16位、につぼみ音吉大会、日本スプリント選手権で優勝するなど日本1位、世界50位にランクされました。ことしの海外遠征は1月

◇フエンシング(ジュニア)日本代表・富田弘樹選手(18) 大学経営情報科学部経営情報学科1年
◇フエンシング(カデ)日本代表・林良紀選手(17) 名古屋高校普通科3年
ことし1月の選考会で富田選手はフルーレ、林選手はサーブルでそれぞれ3位に入賞、日本代表となりました。二人は4月1日から8日まで、トルコ・アンタリア市で開かれた02年世界



富田選手は予選プールを6戦全勝、一回戦シードで決勝トーナメントへ進みましたが、ブルガリア選手に8-15で敗れて34位。しかし、団体で日本チームは6位に入りました。林選手は2勝4敗で決勝トーナメントへ進みましたが、直前の選抜福島大会でのフルーレ出場が勘を狂わせたのか、一回戦で敗退しました。二人は7月にタイのバンコクで開かれるアジアユース・カデ選手権に出場します。



ジュニア・カデフエンシング選手権に出場、昨年のポerland・グダニスク大会に続いて2回目の海外遠征となりました。

のブラジル・サントス大会でスタート、4月はフロリダ州セント・アンソニー大会(27日) 出場のためアメリカへ。04年のアテネ五輪出場を目指し、鉄人・山本の激しい練習と海外での戦いは続きます。

編集後記

フレッシュマンを迎えたキャンパスは、木々の緑とともに明るさを増しています。すべてが活発に動き出す、春特有の現象といえます。▼さわやかな中に、若者たちの表情には緊張感が漂っています。新しい世界と新しい環境。昔の自分と重ね合わせても、胸が高鳴るのはよく分かります。▼勉強の方法がある程度分かり、友達が出来ると、緊張感は薄らぎます。慣れは不安を隠し、逆に自信さえ植え付けることがあります。▼しかし、この中途半端な自信がくせ者です。自分のことがよく分かっているにもかかわらず、自信は人を怠惰にします。▼大学入学式の学長式辞にあったように、「自ら求めて学ぶ」姿勢を持ち続けてほしいと思います。学ぶことは、緊張感につながるからです。▼学園はことし、創立90周年を迎えます。単なる通過点にとらえるのか、過去を振り返り未来を見据える節目ととらえるのか。▼誰が見てもよい学園であり続けるために、知恵を絞りと、努力を重ねて行かねばと痛感しています。(柳)